

企 第 68 号
平成23年6月21日

各 位

大船渡市長 戸 田 公 明



東日本大震災に伴うご支援への御礼について
時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る3月11日に発生した東日本大震災により、本市におきましても、かつて経験したことの無い未曾有の被害を受け、多くの尊い市民の生命と財産が奪われました。

このような中、全国各地からさまざまな形でのご支援をいただき、誠に感謝に堪えません。絶望の淵に立った市民に、生きる力と、再び立ち上がる勇気を与えていただきました。皆様の心温まるご厚情に対し、市民を代表して心から御礼申し上げます。

あの震災から、早3ヵ月が経過し、水道や電気、通信網等のライフラインも一部の地域を除き復旧するとともに、がれきの撤去が急ピッチで行われ、また、仮設住宅への入居も着々と進んでおります。加えて、市内事業所の中には仮設店舗で業務を再開する動きも見られ、徐々にではありますが、復旧から復興へと歩み始めているところであります。

現在、本市では、震災からの早期復興と市民が安心して生き生きと暮らすことができる新たな大船渡市を創るため、市民の皆さんとともに復興計画の策定に取り組んでおります。

復興への道のりは遠く険しいものと存じておりますが、本市は、過去において、明治三陸大津波（1896年）、昭和三陸地震津波（1933年）、チリ地震津波（1960年）など、幾多の大津波により甚大な被害を受けながらも、不撓不屈の精神で、危機を乗り越えてきました。

今回の震災による被害は、想像を絶するほど甚大なものでありますが、皆様のご支援を励みに、1日も早い復旧・復興に向け、必ずや皆様のご支援に応えられるよう、市民一丸となって取り組んでいく決意でありますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、御礼とさせていただきます。